

プラネタリウム上映会



視聴覚ライブラリー

議会を開催



総務課

B棟建築工事



施設課

美らグリーン南城の運搬車



総務・議会・教育委員会	2～4 p
島尻教育研究所	5 p
適応指導教室（しののめ教室）	6 p
施設課	7 p
新戸建設準備室	8 p

会議結果報告

【理事会】

第1回理事会

(5月20日)

○協議第1号 専決処分の報告について
 ☆原案承認

○協議第2号 令和元年第2

回南部広域行政組合議会(臨時会) 提出議案について
 ☆原案承認

○報告第1号 南部広域行政

組合事務所移転について
 ☆原案承認



理事会の様子

第2回理事会

(10月9日)

○協議第3号 令和元年第3

回南部広域行政組合議会(定例会) 提出議案について

☆原案承認

○報告第2号 ごみ処理施設建設地の決定について

○報告第3号 東部環境美化センターの現状について

○報告第4号 公有財産取得の報告について(旧島尻消防清掃組合)

☆原案承認

【議会】

第2回議会(臨時会)

(5月31日)

○議長の選挙
 ☆新垣繁人 氏(豊見城市選出議員)

○議席の指定
 ○報告第1号 専決処分の報告について

○議案第14号 南部広域行政組合が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響評価調査結果縦覧等の手続に関する条例の一部改正について

☆原案可決

○議案第15号 令和元年度南部広域行政組合一般会計補正予算(第1号)

☆原案可決

○議案第16号 令和元年度南部広域行政組合系豊環境衛生事業特別会計補正予算(第1号)

☆原案可決

○議案第17号 令和元年度南部広域行政組合東部環境衛生事業特別会計補正予算(第1号)

☆原案可決

○議案第18号 令和元年度南部広域行政組合島尻環境衛生事業特別会計補正予算(第1号)

☆原案可決

○議案第17号 令和元年度南部広域行政組合東部環境衛生事業特別会計補正予算(第1号)

☆原案可決

○議案第18号 令和元年度南部広域行政組合島尻環境衛生事業特別会計補正予算(第1号)

☆原案可決

○議案第19号 工事請負契約の締結について

※追加議案
 ☆原案可決

○報告第2号 平成30年度南部広域行政組合練越明許費繰越計算書の報告について

○報告第3号 平成30年度南部広域行政組合事業報告

○認定第1号 平成30年度南部広域行政組合一般会計歳入歳出決算の認定について

☆原案可決

○認定第2号 平成30年度南部広域行政組合公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について

☆原案可決

○認定第3号 平成30年度南部広域行政組合系豊環境衛生事業特別会計補正予算(第1号)

☆原案可決

○認定第3号 平成30年度南部広域行政組合系豊環境衛生事業特別会計補正予算(第2号)

☆原案可決

○認定第3号 平成30年度南部広域行政組合系豊環境衛生事業特別会計補正予算(第2号)

生事業特別会計歳入歳出決算の認定について

☆原案可決

○認定第4号 平成30年度南部広域行政組合東部環境衛生事業特別会計歳入歳出決算の認定について

☆原案可決

○認定第5号 平成30年度南部広域行政組合島尻環境衛生事業特別会計歳入歳出決算の認定について

☆原案可決

○議案第20号 令和元年度南部広域行政組合一般会計補正予算(第2号)

☆原案可決

○議案第21号 令和元年度南部広域行政組合系豊環境衛生事業特別会計補正予算(第2号)

☆原案可決

○議案第22号 令和元年度南部広域行政組合東部環境衛生事業特別会計補正予算(第2号)

☆原案可決

○議案第23号 令和元年度南部広域行政組合島尻環境衛生事業特別会計補正予算(第2号)

☆原案可決

○議案第23号 令和元年度南部広域行政組合系豊環境衛生事業特別会計補正予算(第2号)

☆原案可決

○議案第23号 令和元年度南部広域行政組合系豊環境衛生事業特別会計補正予算(第2号)

☆原案可決

【教育委員会】

第3回教育委員会(定例会)

(10月4日)

○報告第2号 平成30年度南部広域行政組合教育事業報告について

○報告第3号 平成30年度南部広域行政組合一般会計歳入歳出決算報告について

○議案第7号 令和元年度南部広域行政組合一般会計補正予算(第2号)について

☆原案可決

○報告第4号 令和元年度教育事業中間報告について

○協議第1号 令和2年度教育研究員募集要項について

☆原案承認



教育委員会(定例会)の様子

●平成30年度 南部広域行政組合一般会計歳入歳出決算

歳入総額	1,525,256,144円
歳出総額	1,482,974,719円
歳入歳出差引額	42,281,425円
翌年度へ繰り越すべき財源	26,182,000円
実質収支額	16,099,425円

《歳入》

(単位：円)

款	項	予算現額	収入済額	収入未済額	予算との比較
1. 分担金及び負担金	1. 負担金	400,684,000	357,754,000		△ 42,930,000
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1,122,467,000	791,795,000		△ 330,672,000
3. 県支出金	1. 委託金	1,000	0		△ 1,000
4. 繰入金	1. 繰入金	47,626,000	47,626,000		0
5. 繰越金	1. 繰越金	45,663,000	45,663,241		241
6. 諸収入	1. 雑入	1,564,000	1,617,903		53,903
7. 組合債	1. 組合債	416,800,000	280,800,000		△ 136,000,000
歳入合計		2,034,805,000	1,525,256,144	0	△ 509,548,856

《歳出》

(単位：円)

款	項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	予算との比較
1. 議会費	1. 議会費	1,536,000	1,191,601		344,399
2. 総務費	1. 総務管理費	99,730,000	98,918,543		811,457
	2. 監査委員費	216,000	208,192		7,808
3. 衛生費	1. ごみ処理事業費	37,496,000	26,563,994	9,612,000	1,320,006
	2. 最終処分場費	1,836,448,000	1,315,117,502	504,561,000	16,769,498
4. 教育費	1. 教育総務費	2,067,000	1,950,808		116,192
	2. 教育研究所費	31,857,000	30,491,952		1,365,048
	3. 視聴覚教育費	5,766,000	5,336,753		429,247
5. 公債費	1. 公債費	3,196,000	3,195,374		626
6. 予備費	1. 予備費	16,493,000	0		16,493,000
歳出合計		2,034,805,000	1,482,974,719	514,173,000	37,657,281

●平成30年度 南部広域行政組合公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算

歳入総額	18,180,812円
歳出総額	18,180,812円
歳入歳出差引額	0円
翌年度へ繰り越すべき財源	0円
実質収支額	0円

《歳入》

(単位：円)

款	項	予算現額	収入済額	収入未済額	予算との比較
1. 繰入金	1. 繰入金	18,182,000	18,180,812		△ 1,188
歳入合計		18,182,000	18,180,812	0	△ 1,188

《歳出》

(単位：円)

款	項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	予算との比較
1. 公債費	1. 公債費	18,182,000	18,180,812		1,188
歳出合計		18,182,000	18,180,812	0	1,188

●平成30年度 南部広域行政組合糸豊環境衛生事業特別会計歳入歳出決算

歳入総額	1,206,366,762円
歳出総額	1,165,591,430円
歳入歳出差引額	40,775,332円
翌年度へ繰り越すべき財源	0円
実質収支額	40,775,332円

《歳入》

(単位：円)

款	項	予算現額	収入済額	収入未済額	予算との比較
1. 分担金及び負担金	1. 負担金	822,530,000	822,530,000		0
2. 材料及び手数料	1. 手数料	154,371,000	164,264,083	21,000	9,893,083
3. 財産収入	1. 財産運用収入	1,000	0		△ 1,000
4. 繰入金	1. 繰入金	65,000,000	65,000,000		0
5. 繰越金	1. 繰越金	96,414,000	96,414,617		617
6. 諸収入	1. 組合預金利子	1,000	0		△ 1,000
	2. 雑入	48,556,000	58,158,062		9,602,062
歳入合計		1,186,873,000	1,206,366,762	21,000	19,493,762

＜歳出＞

(単位：円)

款	項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	予算との比較
1. 総務費	1. 総務管理費	99,191,000	98,751,939		439,061
2. 衛生費	1. 清掃費	979,187,000	968,349,626		10,837,374
3. 公債費	1. 公債費	98,495,000	98,489,865		5,135
4. 予備費	1. 予備費	10,000,000	0		10,000,000
歳出合計		1,186,873,000	1,165,591,430	0	21,281,570

●平成30年度 南部広域行政組合東部環境衛生事業特別会計歳入歳出決算

歳入総額	855,715,893円
歳出総額	833,800,584円
歳入歳出差引額	21,915,309円
翌年度へ繰り越すべき財源	0円
実質収支額	21,915,309円

＜歳入＞

(単位：円)

款	項	予算現額	収入済額	収入未済額	予算との比較
1. 分担金及び負担金	1. 負担金	591,896,000	591,896,000		0
2. 使用料及び手数料	1. 手数料	72,922,000	75,290,145		2,368,145
3. 国庫支出金	1. 国庫補助金	54,250,000	54,053,000		△ 197,000
4. 財産収入	1. 財産運用収入	1,145,000	1,145,883		883
	2. 財産売払収入	1,000	0		△ 1,000
5. 繰入金	1. 繰入金	24,426,000	14,964,580		△ 9,461,420
6. 繰越金	1. 繰越金	44,536,000	44,536,332		332
7. 諸収入	1. 雑入	4,815,000	5,729,953		914,953
8. 組合債	1. 組合債	68,300,000	68,100,000		△ 200,000
歳入合計		862,291,000	855,715,893	0	△ 6,575,107

＜歳出＞

(単位：円)

款	項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	予算との比較
1. 総務費	1. 総務管理費	130,588,000	130,093,219		494,781
2. 衛生費	1. 清掃費	634,137,000	615,499,291		18,637,709
3. 公債費	1. 公債費	88,210,000	88,208,074		1,926
4. 予備費	1. 予備費	9,356,000	0		9,356,000
歳出合計		862,291,000	833,800,584	0	28,490,416

●平成30年度 南部広域行政組合島尻環境衛生事業特別会計歳入歳出決算

歳入総額	261,918,181円
歳出総額	253,702,472円
歳入歳出差引額	8,215,709円
翌年度へ繰り越すべき財源	0円
実質収支額	8,215,709円

＜歳入＞

(単位：円)

款	項	予算現額	収入済額	収入未済額	予算との比較
1. 分担金及び負担金	1. 負担金	206,836,000	206,836,000		0
2. 使用料及び手数料	1. 手数料	6,048,000	6,862,420		814,420
3. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1,000	0		△ 1,000
4. 県支出金	1. 県補助金	1,000	0		△ 1,000
5. 財産収入	1. 財産運用収入	1,000	0		△ 1,000
6. 繰入金	1. 繰入金	29,734,000	29,733,741		△ 259
7. 繰越金	1. 繰越金	1,000	0		△ 1,000
8. 諸収入	1. 雑入	15,657,000	18,486,020		2,829,020
9. 組合債	1. 組合債	1,000	0		△ 1,000
歳入合計		258,280,000	261,918,181	0	3,638,181

＜歳出＞

(単位：円)

款	項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	予算との比較
1. 総務費	1. 総務管理費	49,773,000	49,610,563		162,437
2. 衛生費	1. 清掃費	184,957,000	183,432,811		1,524,189
3. 公債費	1. 公債費	20,660,000	20,659,098		902
4. 予備費	1. 予備費	2,890,000	0		2,890,000
歳出合計		258,280,000	253,702,472	0	4,577,528

島尻教育研究所

島尻教育研究所は、域内の幼・小・中学校の教員研修の中核として、調査研究や研修など、新しい学習指導要領等が求める授業づくりの具体について明らかにする取り組みを推進しています。

教育講演会

教育講演会は、各校種の研修二ーズに対応するため、年1回から年4回に増やしました。

◇小学校教諭対象

内容…小学校国語
 期日…9月26日
 講師…大妻女子大学
 樺山敏郎准教授

事例…新川博士教諭

◇中学校教諭対象

内容…特別の教科道徳
 期日…6月14日
 講師…帝京大学大学院
 赤堀博行教授

事例…大城真紀子教諭

◇小・中共通

内容…理科実験技講座
 期日…9月4日
 講師…東京学芸大学
 大西 史博士

◇小・中共通

内容…教育相談・不登校
 期日…9月26日
 講師…下條満代指導主事

自主参加講座

夏休みは、先生方にとって貴重な研修期間です。そこで、島尻教育研究所では、今年度「夏季自主参加講座」を7講座新規開設しました。(7月23日～31日)



グループワークを進める
 琉球大学 白尾裕志教授

内容	講師
授業づくり	白尾裕志 教授
特別の教科道徳	上地完治 教授
小学校算数	森 力 准教授
中学校国語	上江洲朝男 准教授
英語・外国語	大城 賢 教授
教育相談	伊藤義徳 准教授
特別支援教育	浦崎 武 教授

後期教育研究員

10月1日(火)、令和元年度後期教育研究員(第51期)の皆さんが、島尻教育研究所に入所しました。



第51期後期教育研究員の皆さん

研究員名	研究領域	所属校
永山 知佳	幼児教育	南風原幼稚園
天願 博子	教育相談	豊崎小学校
菅沼 八重	小学校国語	光洋小学校
辺土名 剛	小学校算数	与那原東小学校
新垣 望	中学校英語	潮平中学校
当真由紀子	教育相談	玉城中学校 (1年特別研修員)

幼児教育向け研修

10月15日(火)、公立幼稚園・子ども園の教頭、副園長、研究主任等を対象に、「幼稚園教頭・子ども園副園長研修会」を実施しました。島尻教育研究所は、琉球大学、沖縄女子短期大学と連携協定を結んでおり、今回の研修講師は、沖縄女子短期大学の村吉和美非常勤講師にお願いしました。研修の参加者からは、「園長と職員をつなぐ教頭の役割の大切さを実感した」等の声が聞かれ、充実した研修会になりました。



幼児教育の質の向上を訴える
 沖縄女子短期大学 村吉和美先生

10月からは、自主参加講座「幼児教育」がスタートしました。島尻教育研究所は、これからも二ーズに応じた研修

を提供し、島尻域内の幼児教育の充実を力強く応援します。」



熱心に議論する参加者の皆さん

◇10月以降の研修会

◇特別支援教育

期日…10月31日
 講師…沖縄女子短期大学
 羽地知香 助教

◇健康・運動遊び

期日…11月15日
 講師…沖縄女子短期大学
 石垣愛一郎 講師

◇表現・絵の指導法

期日…12月5日
 講師…沖縄女子短期大学
 玉城哲人 准教授

◇言葉・表現

期日…12月19日
 講師…沖縄語普及協会
 城間恵子

適応指導教室『しののめ教室』では、児童生徒の居場所作りや学校と連携した取り組みを行い、学校復帰を目指した支援を行っています。現在、体験入室等も含め中学生十二名、小学生六名が通っており、普段は、学校からの課題や苦手教科の克服を目指した学習など、自分で計画を立て、積極的に学習に取り組んでいます。また、大学生がボランティアとして来室し、個に応じた支援を行っています。

さらに、農業体験や調理実習などの体験学習や他の教室の児童生徒との交流学习を通して、集団生活の楽しさを味わい、自立心や社会性を育てています。様々な学習活動や体験活動を基に、教育相談や学校へのチャレンジ登校等を行い、学校生活ができるように努めています。



ボランティアとの学習



しののめ教室の活動例



しののめ教室での学習			
 自主学习	 平和学習	 理科実験・観察	 工作教室
しののめ教室での体験活動			
 美術鑑賞	 絵画教室	 農業体験	 調理実習
域内適応指導教室との交流学习		県内の適応指導教室との交流学习	
 陶芸教室	 食育教室	 スポーツ交流会	 いきいき自然体験キャンプ

大学生ボランティア

「しののめ教室」では、琉球大学の協力のもと、大学生ボランティアによる学習支援を行っています。また農学部の森山克子准教授と連携し、大学生による食育教室も行いました。「しののめ教室」は、多くの方々に支えられながら運営されています。

気軽にご相談ください

臨床心理士が毎月2回程度来室し、通室児童生徒や保護者の方々の様々な悩み等について、相談活動を行っています。子ども達の事で何か気になることや、心配事などがありましたら、気軽に御相談ください。

～9:15	農作業 清掃 魚の世話等
9:15～ 9:25	朝の会
9:30～10:20	活動①
10:20～10:30	休み時間
10:30～11:20	活動②
11:30～12:20	活動③
12:30～13:25	昼食・休憩
13:30～14:20	活動④
14:20～14:30	清掃



南部広域行政組合島尻教育研究所
適応指導教室「しののめ教室」

TEL：(098) 998-9561

FAX：(098) 998-9420

E-mail

yukikot@nanbukouiki-okinawa.jp

担当：當真由紀子（特別研修員）

施設課

施設課では、最終処分場建設事業と当該施設の運営管理事業を行っております。

最終処分場建設事業

【工事進捗状況】

平成29年度から行っております最終処分場B棟建設地の地盤改良工事が令和元年9月に完了し、11月からB棟建屋の建築工事が始まっております。

令和2年2月までにB棟建屋の完成を目指しており、令和2年度に埋立施設の建設を予定しております。B棟では10年間の最終処分物の埋め立てを予定しております。



B棟建築工事

運営管理事業

【施設運営について】

最終処分場A棟は、埋立期間として5年間を予定しており、平成30年10月に最終処分場A棟の一部供用を開始してから、約1年が経ちましたが、概ね計画通り埋め立てられています。

また、最終処分場を運営するにあたって、地域環境への影響について確認するため、モニタリング井戸の水質測定を行っています。埋立開始前と開始後の地下水質を比較していますが、現在のところ、地域環境への影響は確認されていません。

【整備機器について】

美らグリーン南城では、4t運搬車2台で中間処理施設から焼却残渣等の搬入を行っています。



美らグリーン南城の運搬車

電気伝導率とは・・・

※電気伝導率は水に土や鉄分、塩分などが混ざると電気を通しやすくなる性質を利用したもので、物質の混入の度合いが分かります。つまり、電気伝導率が高くなるほど不純物を多く含んでいることとなります。

水質検査結果

観測井戸水質検査結果 埋立開始前：H30.8 埋立開始前：R1.10	単位	場内観測井戸	
		H30.8	R1.10
電気伝導率	mS/cm	1.8	1.5

施設見学状況

	平成30年度	令和元年度 (～10月)	計
団体数	18組	14組	32組
人数	214人	220人	434人

【施設見学について】
施設見学の受け入れを開始してから、構成市町の職員、議員の皆さまを始め、自治会や各種団体の皆様など、現在まで約400名の受け入れを行っています。

今後も住民の皆様が安心して生活できるように、適正な施設の運営管理に努めてまいります。

※最終処分場の施設見学は、
施設課までご連絡下さい。

南部広域行政組合施設課

電話：098-998-8857
FAX：098-998-9420



新炉建設準備室

環境衛生関係市町村理事協議会

令和元年度第一回環境衛生関係市町村理事協議会が8月1日午後3時から南部総合福祉センター2階大会議室で開催された。

この日の会議では、南部広域行政組合が管理運営している糸豊環境美化センター及び東部環境美化センターの焼却施設を一元化する新炉の建設候補地選定について審議された。はじめに、事務局からごみ処理施設建設候補地選定に関する新たな提案について説明があった。

その内容は、「6月25日に八重瀬町から具志頭地区の長年の行政課題である豚舎からの悪臭問題解決やごみ処理施設と最終処分場の二つの施設を同じ箇所に建設することにより、ごみ処理の効率が良くなり南部地区の貢献等に繋がることから、両施設を同地区に推薦したい」との提案がされた。その提案の内容について協議した結果、ごみ処理施設建設地の選定については、八重瀬町具志頭地区とすることを決定した。

住民説明会・意見交換会・県内ごみ処理施設及び最終処分場視察を実施



環境衛生関係市町村理事協議会
(令和元年8月1日南部総合福祉センター)

令和元年8月1日に行われた環境衛生関係市町村理事協議会での、ごみ処理施設及び最終処分場建設地の決定を受け、9月24日から27日の4日間、具志頭地区周辺四自治会（港川・具志頭・長毛・長毛団地）への住民説明会を開催、11月12日には、当該4自治会の住民を対象に那覇・南風原クリーンセンター（焼却施設）と美らグリーン南城（最終処分場）の視察及び意見交換会が行われた。



意見交換会のようす
(令和元年11月12日港川公民館)



住民説明会のようす
(令和元年9月26日具志頭公民館)

説明会では、候補地選定に係る経緯やごみ処理施設建設スケジュール及び今後実施予定の環境影響評価や地域振興策の事例紹介などの説明がなされた。

住民からは、「建設地決定に対する不信感」、「処理施設からの大気・悪臭・騒音等への不安」、「地震・津波等の災害」、「ごみ収集車交通量の増加」など、建設地選定手順への不満や施設建設に伴い周辺環境への懸念等の意見があった。

一方で、「悪臭問題を解決できるのであれば賛成」、「地域振興策に対する期待」などの意見もあった。

また、県内ごみ処理施設（焼却施設・最終処分場）の視察では、地域住民を含む40名程度の参加があり、各施設では、職員からの概要説明や施設の見学、更には、質疑応答など活発な質疑・意見などが出された。



最終処分場視察
(令和元年11月12日美らグリーン南城)



県内ごみ処理施設視察
(令和元年11月12日那覇・南風原クリーンセンター)